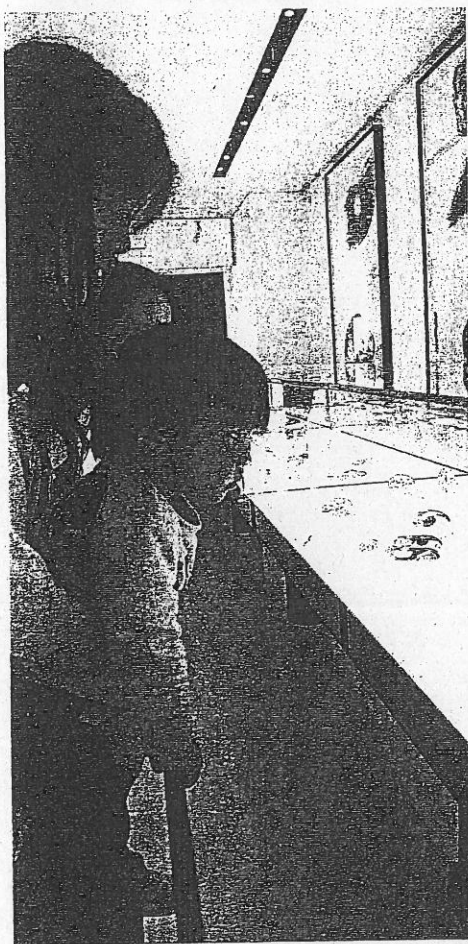
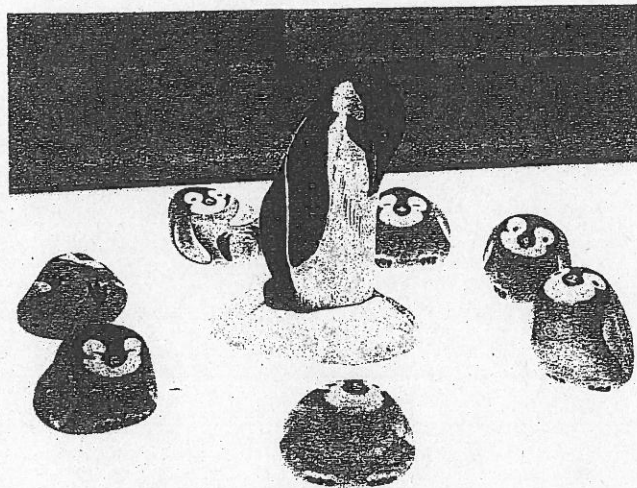


2010. 4. 26 (月)



ギャラリーに並んだ石ころ
アートに見入る来院者



ホスピタルギャラリーbeに飾られて
いる作品 徳島市内の徳大病院

心やすらぐ石ころ

徳大病院ギャラリー

絵の具で犬や猫

峠さん(徳島市)の作品96点

徳島大学病院「ホスピタルギャラリーbe」で開催中の「石ころアート展」が患者や来院者の人気を呼んでいる。河原石にアクリル絵の具でペンギンや犬を描いた愛らしい作品の数々に、ほおを緩める人も少なくない。

並んでいるのは石ころアーティストの峠早苗さん(50) 徳島市八万町下福万の作品96点。自然「温かみのある作品に癒やされる」とにこやかに。

ホスピタルギャラリーは西病棟の改築を機に1階待合ホールに設けられた。昨年9月から武蔵野美術大学の板東孝明教授 徳島市出身の協力で、県内外の作家や美大生の作品が展示されている。3〜4カ月ごとに展示替えがあり、石ころアート展は7月末まで。